

第 1 1 3 回「市民糖尿病教室」報告

平成 30 年 8 月 18 日（土）午後 1 時 30 分より、佐賀市医師会立看護専門学校に於いて、第 113 回市民糖尿病教室が健康増進佐賀市民会議の主催で開催され、134 名の方が参加されました。今回は佐賀県医療センター好生館糖尿病代謝内科の吉村 達先生にご講演頂きました。

以下、吉村先生より講演の趣旨をご寄稿頂きましたのでご紹介致します。

◇演題 『マスコミは教えてくれない
あなたにふさわしい糖尿病治療』
佐賀県医療センター好生館
糖尿病代謝内科 吉村 達 先生

佐賀市医師会移転後、はじめて開催された第 113 回市民糖尿病教室で講演をさせて頂きました。貴重な機会を与えてくださった前山英彦先生をはじめ関係の先生方に厚くお礼申し上げます。

今回も“しめじ”、“えのき”の野菜を用いて糖尿病合併症から講演を始めました。会場よりすぐに返ってくる回答から察するに、これらの野菜も糖尿病では常識となっているようです。これはマスコミのお陰でしょうか。

話の中では、佐賀県庁が主導し佐賀大学および医師会の先生方が中心となって取り組んでいらっしゃる重症化予防に重点を置きました。私たち基幹病院も各市町保険者と定期的に話し合い、新規に導入される透析患者さんが少しでも減少するように努めています。この腎症に関して、家にあった壊れかけの“ざる”を参考に説明しましたが、かえって混乱した方もあり反省しています。せっかくの機会でしたので、好生館でおこなっている糖尿病透析予防指導についても紹介しました。症例を通して感じて頂いたことが、参加くださった方の食生活改善につながればと期待しています。



【講演される吉村 達 先生】

新築の建物で気持ちよく講演をすることができましたが、単身で参加している 60 代の男性が多かったことには驚きました。世の中の流れが中高年男性のやる気を引き出しているのか、その理由は分かりませんが、最後に自作の味噌汁で講演を締めくくりました。豪雨、台風、猛暑による野菜高騰のため、3500 円かかった味噌汁に主婦の反応は冷ややかでしたが、男性には好評であったと聞いてほっとしています。機会があれば、釣ったイワシから加工するいりこ作りを話題に盛り込みたいと画策中です。

講演のなかで、糖質 0 のビールやカロリーオフの清涼飲料水などマスコミに流されないように釘を刺しましたが、私の講演内容にも注意が必要？かもしれません。

*しめじ 神経障害（し）、網膜症（め）、腎症（じ）

*えのき 壊疽（え）、脳血栓（の）、狭心症（き）

第113回「市民糖尿病教室」報告



【講演風景】



【モデル食の展示】



【血糖検査】



【食の情報】



【尿糖検査】

第113回 市民糖尿病教室

とき 平成30年8月18日(土) PM1:30~
 ところ 佐賀市医師会立看護専門学校
(水ヶ江1丁目12番11号 ☎23-1414)

入場無料

◎詳しく役立つ食の情報(協力)佐賀県栄養士会(新中支部)


 だいしょうみですか
 あなたの健康
無料です!!

講演 「マスコミは教えてくれない
 あなたにふさわしい糖尿病治療」
 PM2:15
 講師 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館
 糖尿病代謝内科 部長 **吉村 達 先生**

主催/健康増進佐賀市民会議
 ☎23-1414 (佐賀市医師会事務局内)

尿糖・血糖検査 ……PM1:30~2:10
 ※当日受付です
 糖尿病の早期発見は、まず検尿! 更に血糖測定!
 健康と想っている人でも、知らないうちに……?

会場案内図


交通のご案内
 ●佐賀駅(南口)よりタクシーで10分
 ●佐賀駅(北口)から徒歩15分
 ●佐賀県立看護専門学校(徒歩)15分
 ●駐車場(無料)21、23番 佐賀県立看護専門学校(徒歩)15分

手配
 第114回平成30年11月17日(土)
 第115回平成31年2月9日(土)

【チラシ】